

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 11月1日

November 1, 1993

No.614

発行:小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集:広報広聴課 (☎33-1261)



桜井小児童の稲刈り

収穫の秋

自然の恵みを体で感じて

水稻栽培体験学習

実った稲の中に潜り込んだかと思うと、すぐにその手に握り締めた鎌で勢いよく稲を刈り始める。三十分ほどの稲を刈る音、笑い声、怒られる声、ほめられる声が響いた水田には、むき出しの地面と束ねられた稲そして少し頬を赤くした小さな笑顔がたくさん。

田植えから稲刈りまでを体験しながら農業や自然を学ぶ「水稻栽培体験学習」。その中の稲刈り体験には、明るく、元気で、ちよっぴりたくましい子供たちの姿が見られました。

水稻栽培体験学習は、桜井小学校と報徳小学校の児童が、地元稲作組合の指導を受けて行なわれています。

今年も、十月十八日に桜井小学校の五・六年生、十九日に報徳小学校の五年生がそれぞれ稲刈りを体験。全国的な不作の中でも、例年に近い収穫を得ることができました。

目次

- ② 交通安全ポスターコンクール、統計グラフコンクール
- ③ 市営住宅入居者募集
- ④⑤ 特集 引き継がれるすぐれた技術伝統工芸
- ⑥⑦ きらめき情報・けんこうコーナー
- ⑧ 放置自転車のリサイクル

やまびこ

市職員から市民のみなさんへのメッセージ

…おだわら… この響きがあなたの心に何を呼び起こしますか？

多くの文人が 芸術家が愛した「おだわら」そして誰よりもここに生きる人々が愛する「ふるさとおだわら」

12月12日『おだわら』を体いっぱい感じてみませんか？

〈市民文化祭第40回記念事業『ふるさとの詩'93』〉

社会教育課 露木幹也

市営住宅入居者募集

11月15日まで受け付け

市営住宅（空家）の入居者を募集します。募集のしおりと申込用紙は、十一月一日（月）から、建築課、総合案内、支所、連絡所で配布します。

◆募集戸数（別表参照）

種別	住宅名	募集戸数		
		抽選	選考	計
第1種	蓮正寺	2	1	3
	橘	1		1
	蛭田	1		1
	かすみせ	1	1	2
	葎田	1		1
	浜	1		1
	*仲沢	1		1
	*春木	1		1
	*籠場	1		1
	*花里	1	1	2
第2種	*早川	1		1
	計	12	3	15
	葎田	1		1
	柳町	1	1	2
合計	*籠場	1		1
	計	3	1	4
合計		15	4	19

注1 *印の住宅は単身の方も一定の要件に該当すれば申し込むことができます。
注2 選考とは、抽選によらずに国の定めた選考規程に従い、入居者を決定するものです。

○平成四年十一月十五日以前から市内に住居登録をしていて、
○成人であること。
○持ち家のない方。
○夫婦（婚約者も含む）若しくは親子を主体とした家族、または単身者（女子五十歳、男子六十歳以上の方、又は四級以上の身体障害者など一定要件に該当する方）であること。なお、単身者が申し込めるのは別表中*印の住宅に限りません。

○基準月収額
第一種住宅は、十一万五千元を超え、十九万八千元以下（夫婦、子供二人のサラリーマン世帯の場合、年収で三百六十六万円以上四百九十九万円未満）、第二種住宅は、十一万五千元以下（前出の例の場合、年収で三百六十六万円未満）。この額の計算は、世帯人数や職業などで変わりますので、募集のしおりをご覧ください。市営住宅係へお問い合わせください。

◆申込み 十一月四日（木）から十一月十五日（月）まで（土曜日を除く）市役所五階建築課で受け付けます。
（受付時間午前八時三十分から午後五時まで）
本人または家族の方が直接申し込みをしてください。郵送では受け付けません。
◆必要書類（各一通）
①申込書
②平成四年分の所得関係証明書
③給与所得者は源泉徴収票または課税証明書。事業所得者は課税証明書。各種の年金（遺族年金、障害年金は除く）で生活している方は課税証明書または年金証書と支払通知書の写し。
④健康保険証の写し
⑤申込世帯全員の住民票
⑥家賃領収書の写し、または建物賃貸借契約書の写し
⑦婚姻中の申込みは、仲人の証明、または結婚式の証明書
⑧その他、市長が必要と認める書類
◆公開抽選日時・会場
十一月二十九日（月）午前十時から
市役所大会議室（七階）
（代理人の出席でも結構です）
◆その他
○共同施設の共益費は入居者負担です。
○浴槽と風呂釜の取付けは、自己負担です。
◆問い合わせ 建築課市営住宅係 ☎331553

ぴーぷる



お城グッズを発表した(社)箱根物産連合会会長

和田 武さん

「何もしないで、景気が悪いと言っている中、消費不況といわれている中、観光土産に小田原の特色をと、箱根物産連合会では「お城グッズ」を発表した。小田原城をテーマにしたグッズの開発を県工芸指導所に依頼、このほど約三十種が製品化される。ミズキ、ブナ、シナなどの素材を使い、お城、ちようちん、お殿様、お姫様、奴さんなどのアイデア商品に「小田原城グッズ」というシールがはられる。今回の新製品開発も、千二百年の歴史がある小田原の木製品の販路拡大を願う攻めの投資だ。流行が早く、一年もてばいいといわれているファンシーグッズ。「地元の問屋さんのルートにつなげ、売れ筋を売っていく。経験を積んで何か工夫をしていけば、必ず良い結果が表れる」と、静かだが情熱に満ちた口調である。「デザイナーの意見だけでは、ものは作れない。何を作りたいかは経営者が考えること。いろいろな情報を統合化していく。アイデア勝負が信条」だそう。

◆発行できる証明書の種類
（戸籍住民課扱いの証明書）
住民票、印鑑証明書、戸籍・

◆定期監査の結果
先日の定期監査について、監査員から次のような報告がありましたのでお知らせします。
◆監査の種類
地方自治法第一九九条第四項の規定による監査
◆監査の期間
平成五年七月十六日から十月七日
◆監査箇所
秘書課、広報広聴課、検査課、企画部、公営事業部、経済部、下水道部、水道局簡易水道課、学校教育部、生涯学習部、選

◆監査の結果
各課等の収入事務、支出事務の執行は、一部軽易な指導事項がありました。法的に法的に法令等に準拠し、おおむね適正に執行されているものと認めました。

◆第一部 基調講演「世界の家庭料理教室（希望者はお申出ください。実費二千円）」
◆第二部 在住外国人による日本語パネルディスカッション
◆地域からの国際協力/とさきめき国際学校報告会/異文化ゲーム/英語講演会ほか
◆第三部 ティーパーティー
◆情報コーナーもあります。
◆主催 小田原市
◆共催 民間交流団体ほか
◆申し込み・問い合わせ 文化交流課 ☎331706

駅前ふらっとスポット きょう11月1日オープン

市では今日、十一月一日から小田原駅前行政窓口として、住民票、市税に関する証明書などの発行業務を行う「窓口コーナー」を開設します。
通勤やお買物の途上にお気軽にご利用ください。
◆場所 小田原市栄町一丁目二番三八号（東華軒ハローズビル一階）

除籍の謄抄本、戸籍の附票、身分証明書、不在籍・不在住証明書
（資産税課扱いの証明書）
評価証明書、公課証明書、資産

◆問い合わせ 戸籍住民課 ☎331381 資産税課 ☎331361
学管理委員会事務局、監査事務局、農業委員会事務局、市議会事務局
◆監査の範囲等
主として、平成四年度の事務事業の執行状況のうち、収入事務、支出事務が適正かつ効率的に執行されているかを重点に、書類審査をはじめ、事情聴取及び現地調査などを実施しました。

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎331717

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎331717

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

十一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」

伝統工芸

と技術

観光地を旅すると駅やドライブインにその地方独特の地場産品が色とりどりに陳列されています。その中には、日本各地で長年その地の風土と歴史の中で生まれ、生活用品として地元の人々の暮らしに密着してきた伝統工芸品の数々を見ることが出来ます。私たちの住む小田原にも、優れた技術によって生み出される伝統工芸品がたくさんあります。使えば使うほど味の出ってくる製品を見直し、心豊かな生活を送りませんか。



小田原に根付いた 伝統工芸品

古くから木を主体とした日用品のための木工技術が発達した小田原では、伝統的な挽物（ろくろを使って削り作った器物）や指物（板を組み合わせて作った家具・箱類など）の技術による木製品などが多く現在に伝えられています。

現在までに小田原には、通産省から伝統的工芸品として指定されている小田原漆器、寄木細工のほかに、木象嵌、組木細工などのすぐれた技術を要する木製品をはじめ、砂張による銭物や、古くは箱根山麓の良竹を原料とし発展したものさし、童謡「お猿のかごや」でも有名な小田原ちようちん、絹糸で布地に美しい模様や絵を描き出す足柄刺繍など、数多く残っています。

今回はこれらの製品の現在に生きる姿を紹介します。



小田原 漆器

15世紀はじめごろ、伝統的に木地挽きされた器物に漆を塗ったのが、小田原漆器の始まりです。木の自然の木目がそのまま生かされているのが特徴で、使えば使うほど深い味わいをまし、手になじみ、手入れを良く



しておけばいつまでも美しい輝きを出し続けます。



竹製のものさし

箱根山麓にもものさしの原料となる良質な苦竹（真竹）が豊富にあったことから、江戸時代に将軍徳川吉宗が酒匂の土豪に全国の基準となるものさしを作らせたことで有名になりました。

真竹のものさしは、固いの

に弾力があつて軽く、湿度や温度の変化で目盛りが狂いに



寄木細工

数十種の木材を使用し、木の持つ自然の色を組合せて、華麗で多彩な幾何学模様を作り出す全国的にも例を見ない工芸品です。常に新しい模様を考案しながら洋風の生活にも合う製品を作り出しています。



組木 細工

組木は、積み木に次ぐ代表的玩具として知られています。釘のりも使用しないその創作には、優れた技術と長い経験が必要とされ、製作しているのは小田原地方だけです。

日本建築や動物を表現したものなど、さまざまな作品があります。近年は、幾何学的な構成の美しさを表現した抽象的なものが喜ば



お父さん
お母さん
伝統工芸品で
なあ。



おねえちゃん
ほくの身長
計つてよ。



なあんだ、家の中を
よく見たら、小田原の
伝統工芸品がいつぱい
あるんだね。
生活に密着した身近な
ものが多いのね。

公永記念館秋の特別展

日本の色絵 与衛門の優雅な世界

11月7日(日)まで

- ◆会期 11月7日(日)まで (月曜日休館)
- ◆時間 午前9時から午後5時(入場は4時まで)
- ◆交通 箱根登山線箱根板橋下車徒歩10分 箱根行バス 板橋下車徒歩10分
- ◆入場料 無料
- ◆内容 花鳥文深鉢(重要文化財)ほか45点

農業まつり

11月20日(土)・21日(日)



- ◆日時 11月20日(土)・21日(日) 午前9時30分～午後4時(21日は午後3時まで)
- ◆会場 旧城内スポーツセンター ショッピング広場
- ◆主な行事内容 農林産物の展示、即売会・ふるさと味のコーナー・子どももちつき・ボンマメ・米の何でも相談・子ぶたと遊ぶ会・ミニ牧場・その他各種イベント
- ◆主催 小田原市農業まつり運営委員会
- ◆問い合わせ 農政課農林振興係 ☎1494

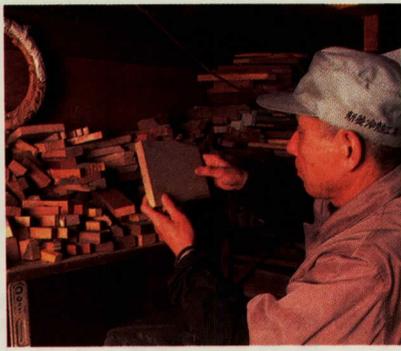
県下最大 小田原菊花展



- ◆会期 11月3日(水)～15日(日)
- ◆時間 午前10時～午後4時30分
- ◆会場 天守閣広場
- ◆主催 市観光協会・小田原清香会
- ◆問い合わせ 観光協会 ☎25002 観光課 ☎1521

伝統工芸品月間

引き継がれるすぐれ



素地となる木をデザインに従って切り抜き、そこに異なる木材をはめこんで装飾したものが木象嵌です。



木象嵌

自然の樹木を使って絵画風に装飾された素地を特殊なかなで薄く削り、箱などの表面にはったり、額に入れて部屋に飾ると、落ちついた雰囲気を出します。記念品、贈答品などにどうぞ。



足柄刺繍

足柄刺繍の技術は、千四百年以上昔の日本刺繍を基にして、足柄地方で考え出されたものです。もめん糸で厚みをつけ立体感を出した肉芯にほかし染めの絹糸を刺し込み、美しい模様や絵を描き出しています。そのデザインと配色の美しさから、芸術品として高く評価されています。



小田原ちようちゃん

童謡「お猿のかごや」でも有名な小田原ちようちゃんは、徳川吉宗の時代に大雄山最乗寺の杉で作られたのが始まりと言われています。折畳んで懐中に入れられ携帯に便利で、湿気に強く、ご神木を使っていたので道中の魔除けとなる（以上を小田原ちようちゃんの三徳という）ことから、江戸時代の箱根山越えの旅人の携帯道具として盛んに使われ、全国に知られるようになりました。現在は、実用品として用いられることはなくなりましたが、催事用などに生産が続けられ、その技術が伝えられています。



工芸鋳物

工芸鋳物は、材質を銅6〜8割、錫2〜4割を主とする砂張法によるもので、鐘や鈴、喚鐘、銅鑼、佛鈴などは、奥深く優雅な音色と余韻の長さに特筆すべきものがあります。ぜひ一度聞いてみてください。花器、茶器、香炉のほか、手軽に砂張の音色を楽しめる魔除けのすずなどの製作もされています。



コマークを紐木にして記念品として配ったところ大好評とのことでした。



指導所長 川崎 芳正 先生
川崎 芳正 先生
川崎 芳正 先生

「工芸指導所」初めて耳にする方もいらっしゃると思いますが、工芸品のデザイン

や材料の研究、後継者の人材育成などのために、昭和12年に設置されました。1階には工芸品の展示室もあります。お気軽にお越しください。伝統工芸品の美しさと暖かさは、生活にゆとりとやすらぎをもたらします。技術者はその良さを、多様化する消費

者に伝えようと、新製品の開発に力を注いでいます。15日(月)〜19日(金)には、伝統工芸品の良さは、実際に使ってみるとよく分かります。まず、地元の人々が、見て、さわって、使ってみてください。

◆問い合わせ 商工課工業係 ☎33-15113

'93きらめきおだわらフォーラム

11月27日・28日

◆期間 11月27日(土)〜28日(日)
◆会場 中央公民館
◆託児 11月28日(日)午前10時〜午後4時まで。2歳以上就学前まで。無料
◆主催 小田原市
◆後援 小田原市教育委員会
◆主管 93きらめきおだわらフォーラム実行委員会
◆問い合わせ 女性行政室 推進係 ☎33-1725



色絵花卉文壺 東京国立博物館蔵

第40回市民文化祭記念事業 「ふるさとの詩'93」

◆日時 12月12日(日) 午後2時から4時30分まで
◆会場 市民会館大ホール
◆プログラム
◆第1部 音楽と詩でつづる「息づくふるさと」
◆第2部 洋舞と演劇で心に語る創作民話劇「おだわら蜃噺—さら—」
◆第3部 音楽の饗宴「いのちの輝き—あらたに—」
◆入場料 無料
◆定員 1100人
◆申し込み方法 往復はがきに住所・氏名・年齢(返信用には住所・氏名)を記入してお申し込みを。
◆申し込み先 〒2500 小田原市荻窪300番地 小田原市教育委員会社会教育課「ふるさとの詩'93」係
◆申し込み期限 11月15日(月)当日消印有効

◆問い合わせ 社会教育課 ☎33-1712

き・ら・め・き

情報

人口197,460人 世帯65,060人世帯 (10月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

市税などの納付には口座振替を
市税などの納付金を口座振替
すると、納期ごとに銀行などへ
出かけてすみ、共働きやお
忙しい方には大変便利です。ま
た、うっかり納期限を忘れ滞納
してしまふこともなくなります。
この制度を利用する場合は、預
金通帳と届出印を持参し、預金
先の金融機関で備えつけの申込
用紙に記入・押印してください。
口座振替を利用されている方は
残高不足にご注意ください。問
い合わせは、収納課管理係 ☎33
1341へ。

募集

市立病院臨時職員募集
職種は看護婦・准看護婦・薬
劑師・給食調理員。勤務時間は
午前8時30分～午後5時(応相
談)。賃金は市立病院の基準に
よる。問い合わせは、病院総務
課 ☎33175内線604へ。
熟年大学(Ⅰ)受講者募集



日程・内容などは表のとおり。
時間は午後(2月1日のみ1日)
テーマは、「生き生きライフ・
生涯学習」無限の可能性を求め
て。対象は、市内在住の60歳以
上なるべく全日程に出席でき
る方(今までに教育委員会主催
の熟年大学を受講したことのない
方)。中央公民館ほか。先着50

もよおし

人。無料。11月10日(水)から直接
または電話で申し込みを。申し
込み・問い合わせは、社会教育
課 ☎331711へ。
貯蓄講演会のお知らせ
12月1日(水)午前10時～正午。
中央公民館大会議室。テーマは
「今、暮らしを考える」生活設
計と貯蓄」。講師は、金森房
子さん(消費者問題研究者・東
京都立立川短期大学講師)。定
員50人。無料。受講された方に
家計簿を配布。申し込み・問い
合わせは、市民生活課 ☎3313
96へ。

図書館こども映画会

11月21日(日)午後1時30分
から(開場は午後1時)。図書館
小劇場で。内容は、ムーミン/
消えないおぼけ(アニメ25分)
・絵はなし(出演/中里文庫)
・グランパ(アニメ・27分)。
入場無料。先着80人。問い合わ

伝言板

仕事にカムバックするあなたに
ナイスワークセミナー
11月29日(月)～12月3日(金)の全
5日間。午前10時～午後3時。
小田原駅西口から陸上競技場方

せは、図書館奉仕係 ☎105
6へ。
版画で年賀状をつくらう やさ
しい版画をつくる会
11月28日(日)と12月5日(申
し込みはどちらか1回)。午前
9時～11時30分。対象は小学校
3年生～6年生。定員各30人(先
着順)。講師は、西側恭一さん(図
書館児童文化専門委員)・平池
真里さん(おだわら手作り絵本
の会)。彫刻刀、フェルトペン(下
書き用)、手ふき、筆記用具
ものさし持参。材料費90円(当
日持参)。図書館2階会議室。
11月10日(水)午前9時から直接ま
たは電話で申し込みを。申し込
み・問い合わせは、図書館児童
文化係 ☎241057へ。

熟年大学(Ⅰ) 日程表

回数	月/日	講師	学習内容	回数	月/日	講師	学習内容
1	11/26(金)	社会教育課職員	オリエンテーション	7	2/1(火)	市職員	知っておきたい公共施設
		小田原市体育指導委員 角田 よう	仲間づくり ～若さを保つ軽体操～	8	2/10(木)	市・高齢福祉課 大木 重美	高齢者の福祉について
2	12/3(金)	元鎌倉市長・ 全国良賢会会長 小島 寅雄	素敵に熟するための心くぼり	9	2/21(月)	筑波大学助教授 菱山 謙二	人権を考える ～あなたと私の幸せを求めて～
3	12/8(水)	元郷土文化館館長・ 歴史研究家 内田 清	江戸時代の小田原 ～古文書を通して小田原を知る～	10	2/25(金)	横浜国大名誉教授 間宮 武	高齢者の健康と心理
4	12/17(日)	神奈川大学教授 石崎 昭彦	国際経済を探る ～強い円と弱いドル	11	3/4(金)	立教大学教授 岡本 包治	高齢者を豊かにする 生涯学習
5	1/21(金)	神奈川大学教授 鎌田 章	健康と運動			社会教育課職員	閉講式
6	1/28(金)	権名持気功・ 太極拳師範 永井 康江	無理なく楽しく体を 動かす気功と太極拳				

ナイスワークセミナー日程表

日	時間	内容	講師
11月10日	18:00～	オリエンテーション	自己紹介
11月11日	18:00～	企業は女性をどのように活用しているか? 再就職した方からのメッセージ	女性の就職準備
11月12日	18:00～	働くときに知っておきたいこと	OA機器などについての知識
11月13日	18:00～	ワープロ実習	ワープロ実習
11月14日	18:00～	仕事探しの準備	グループ討議 あなたがめざす再就職とは?

街・まちの話題

みどりの広場新設

市では、地域の方々が身近に
利用できる「みどりの広場」の
整備を行っています。今年、
九月に飯田岡宮地区、十月に
西大友地区に新設。蓮正寺東地
区も、現在の広場の拡張を行
います。



のご意見や完成後の管理面など
のご協力もいただいています。
また、子供たちやお年寄など
が安心して遊べる公園づくりに
も努めています。夏には、鴨宮
公民館で自治会、子供会からた
くさんの方が出席し、公園づく
りについて活発に意見を交換し
ました。



小田原競輪 周辺道路総合交通規制日

11月
14日(日)
15日(月)
16日(火)
17日(水)
18日(木)
19日(金)

第8回中学生の主張発表
12月4日(土)午後1時。中央公
民館。入場自由。市内13中学校
の代表が、日常生活や、学校な
どの体験を通して、考えている
ことや感じていること、また将
来への希望や大人への提言を5
分以内にとまとめた発表。アトラ
クションには、泉中学校プラス
バンド部による演奏。主催は市
青少年問題協議会。問い合わせ
は、青少年課 ☎331723へ。

浄化槽の維持管理
浄化槽は、微生物の働きによ
り汚水をきれいにする装置です。
川や海を守るため、次のことを
行ってください。保守点検機
械の点検修理、消毒薬の補充、害
虫の駆除など日常の管理は、専

面へ徒歩約7分。雨天の場合は
管理の都合上、公開を取りやめ
ます。問い合わせは、文化財保
護課 ☎331717へ。
ご存じですか税を知る週間
11月11日から17日までは「税
を知る週間」です。この期間、
税務署では、税のしくみや使い
みち・身近な税知識を広く知っ
ていただくため、多彩な行事を
行っています。あなたも参加し
てみませんか。問い合わせは、
小田原税務署 ☎334511へ。
犬のしつけ教室
12月7日(火)午後1時30分～3
時30分。小田原保健所講堂。先
着50人。無料。講師は、佐藤美
津子さん(ヨコスカドッグスク
ール校長)。内容は、基本的な
しつけ方・上手な散歩の仕方・
無駄吠えの直し方・しつけた犬
による実演。飼った犬を連れての
参加、お車でのご来場はご遠慮
を。申し込み、問い合わせは、
小田原保健所環境衛生課 ☎223

ホット・ボイス

農地の売買・転用には許可が必要

申請によっては許可まで日数がかかるので、早めに手続きしてください。

毎月15日までの提出期限は次のとおりです。

○農地法の許可に関する申請
3条・4条・5条・20条第

6項、相続税・贈与税の納税猶予に関する適格証明願について
11月10日(水)、12月3日(金)、平成6年1月10日(月)、2月4日(金)、3月4日(金)
○市街化区域の農地転用 毎月15日までと月末(休日のときは前日)
●問い合わせ 農業委員会 ☎③1748

年末調整の説明会を開催

平成5年分の給与の支払をしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについての説明会を開催します。11月26日(金)、午後1時30分～4時(諸用紙は午

後1時から配布)。中央公民館ホール。
※お車でのご来場はご遠慮を。
●問い合わせ 市民税課市民税第2係 ☎③1354 小田原税務署法人課税第2部門 ☎⑤4511

とりもどそう青い空

車の排気ガスには、さまざまな大気汚染物質が含まれており、その中の代表的な汚染物質のひとつ、NOx(窒素酸化物)は特に冬季に濃度が高くなります。首都圏の7都県市では、11月から1月までの3か月間、皆さ

んに車の使用(特に水曜日)を控えていただくようお願いしています。マイカー通勤や必要のない車の使用を控え、美しい青空をとりもどすため、ご協力を。11月1日～平成6年1月31日まで。
●問い合わせ 環境保全課指導係 ☎③1483

ベルリンフィル ピアノトリオコンサート

12月3日(金)午後6時30分開演。市民会館大ホール。入場料 指定=3000円、自由=1500円。市民会館事務室、志澤デ

パートチケットセゾン、長崎屋4Fサービスセンター、おだちかインフォメーションで、前売り好評発売中。
●問い合わせ 市民会館 ☎②7146

特設相談所のお知らせ

市政への苦情や要望、近隣とのトラブル、心配ごとなどについて、各種専門委員が相談にお答えします。また、横浜公証人会の協力で「遺言・相続に関する」相談もします。相談は無料

で、秘密は守られます。お気軽にご利用を。11月17日(水)午後1時～4時。国府津公民館。主催は、市行政相談委員・人権擁護委員・民生児童委員・横浜公証人会公証人。
●問い合わせ 市民相談室 ☎③1383

今月の納税

固定資産税 } 第3期分
都市計画税 }

納期限は11月30日(火)です。口座振替払の方は預金残高の確認を。

●問い合わせ 資産税課 ☎③1361

考えよう!ともに生きる高齢社会)。講演は、石黒チイ子さん(帝京平成短期大学教授。意見発表は、友部省さん(市はつらつくらぶ会長)。勝俣玲子さん(箱根町職員)。奥石三郎さん(真鶴町公民館運営審議会委員)。安江孝さん(湯河原町和音会会長)。手話通訳、保育の用意あり(保育は2歳以上で、事前にお申し込みを)。お車で

前8時まで集合。参加料有交通費別)。弁当持参。問い合わせは、歩け歩きの会山崎賢蔵 ☎③2393へ。
第25回小田原市ロードレース・チームレース兼都市対抗駅伝選手選考会
12月12日(日)・受け付け午前8時30分、開会式9時。競技開始10時。酒匂川左岸サイクリング場。種別「男子」中学の部個人・チーム約3キロ、一般1部個人・チーム約8キロ、一般2部(30歳代)個人・チーム約3キロ、一般3部(40歳以上)個人・チーム約3キロ。「女子」(中学生を含む)個人・チーム約3キロ。年齢基準は12月12日。チームレース参加の場合は、1チーム3～5人で編成し、事業所・学校・地区を単位とする。
参加資格 市陸上競技協会登録者。小田原地区(小田原市、南足柄市、足柄上・下郡)に在住・在勤している方(高校生を含む)、市内の中学校に在学している方、小学生の参加は不可。
参加料 市陸上競技協会登録者 2泊3日、定員80人。参加料大人4万1500円、小学生3万8000円(1泊につき2食

付・バス代・講習料)。申し込みは、11月10日から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内) ☎④1855へ。先着順。問い合わせは、市川房雄 ☎⑦7398、市川弘 ☎④3735、榊原一男 ☎②40675、中根進 ☎④3585、内藤悟 ☎④46384、野沢洋一 ☎⑤1135(東町5-6-28)。強化選手は強化部を通して申し込みを。
平成5年度長距離記録会兼都市対抗駅伝選手選考会
11月21日(日)競技開始10時。城山陸上競技場。種別「男子」中学3000メートル、一般(高校生を含む)5000メートル、10000メートル「女子」(中学生、高校生を含む)3000m。参加資格 市陸上競技協会登録者、小田原地区(小田原市、南足柄市、足柄上・下郡)に在住・在勤・在学している方(高校生を含む)、市内の中学校に在学している方。参加料 市陸上競技協会登録者5000円、他都市陸上競技協会登録者10000円、中学生3000円(障害保険料を含む)。

第44回神奈川県総合体育大会総合6位入賞
優勝 剣道(一般の部)、バスケ(青年の部) ※ 全国青年大会に出場。2位 バスケ(青年の部)、3位 陸上競技(青年の部)、3位 陸上競技・サッカー(一般の部)、4位 バレーボール女子(青年の部)、4位 バレーボール女子(青年の部)、4位 バレーボール女子(青年の部)、弓道(一般の部)、卓球(青年の部)
第5回おだわらレクリエーションまつり結果
10月11日(月)、上府中公園(小

田原球場)を会場に開催され、子供からお年寄りまでたくさんの方が参加しました。結果は次のとおりです。ウォークラリー(約5キロ)優勝 グリーンピリス(杉山陽子・杉山喬彦)、2位 銀座レディース(本田容子・斉藤加代)、3位 りんどう(杉山和男・杉山八千代)、さらめく城下町緑コース(約5キロ)優勝 ティーンズ・スリ(鈴木佐知子・浦田絵美・岡部由美)、2位 松葉(井上富子・植田スズ江・市川初江)、3位 カトンテール(杉山圭・杉山悟・杉山少枝美)、ドツヂボール大会 小学生の部 優勝 足柄ハリケーン、2位 酒匂ド

スポーツ結果



NTT杯ウォークラリーコーススタート

ラゴンファイターズ、3位 ガンバ曾我小、一般の部 優勝もひとつチェルシー、2位 日本新業、3位 アルバトロス、なわとびチャンピオン大会 チャンピオン前回は小川利雄、後ろは安藤寛之、あや跳び 中山直樹、交差跳び 中山直樹、2重回し跳び 小川利雄、はやぶさ跳び 内藤佳美
平成5年度小田原地区高等学校ソフトテニス新人大会結果
男子の部 優勝 西島・加納組(相洋)、2位 木村・平田組(相洋)、3位 高橋・安倍川組(相洋)、尾川・西山組(相洋)、女子の部 優勝 田浦・武村組(相洋)、2位 大島・市川組(相洋)、高杉・和田組(城内)、守屋・小石川組(相洋)
平成5年度西湘地区少年少女(中学生)新人ソフトテニス大会結果
(団体戦) 男子の部 優勝 湯河原、2位 白山、3位 泉文命、女子の部 優勝 湯河原、2位 真鶴、3位 白山、南足柄(個人戦) 男子の部 優勝 磯崎・平手組(白山)、2位 遠藤・青木組(泉)、3位 山口・松下組(泉)、下田・石川組(白山)、女子の部 優勝

11月の市民相談

- ① 一般相談 休日を除く毎日午前9時～午後4時
- ② 法律相談(予約制) 5日・10日・17日・24日
- ③ 登記相談 11日
- ④ 税務相談 16日
- ⑤ 宅地建物取引相談 25日
- ※時間は②③④⑤とも午後1時30分～3時30分
- ⑥ 心配ごと相談 8日・22日
- ⑦ 人権擁護相談 9日
- ⑧ 行政苦情相談 18日
- ※時間は⑥⑦⑧とも午前10時～午後3時
- ⑨ 教育相談 5日・19日
- ⑩ 消費生活相談 5日・12日・19日・26日
- ※時間は⑨⑩とも午前9時～午後4時
- ◎ 巡回特設相談会 17日午後1時～午後4時・国府津公民館
問い合わせは、市民相談室 ☎③1383へ。

市民プラザ

女性史ミニ講座
●11月13日(土)午後2時～4時
市民会館3階第3会議室・演題「イギリスの女性・日本の女性」私のイギリス留学体験 ●講師 長野ひろ子さん(中央大学経済学部教授) ●受講料 700円(当日持参) ●電話でお申し込みを ●申し込み・問い合わせ 鍵和田ユミ子 ☎③2797

第4回平成6年お城から初日の出を見る会
●平成6年1月1日(土)午前6時～8時30分(雨天決行) ●小田原城天守閣 ●定員 100人(多数の場合抽選) ●往復はがきでお申し込みを(往信用に住所・氏名・年齢・電話番号を記入) ●はがき1枚で2人の入場可(小学生以下は父兄同伴) ●12月10日締切り ●申し込み・問い合わせ 小田原商工会議所青年部事務局 局下250小田原市内1-21 ☎③1811

もう一度役立てたい 放置自転車のリサイクル

市では、限りある資源を有効に使用していただくため、神奈川県自転車商協同組合小田原支部

の協力をいただき、放置自転車のリサイクルを始めます。

移動・保管した放置自転車

のうち、保管期限が経過した引取りのしない自転車を点検、修理し、安全性が確認できた自転車につ



リサイクル自転車取扱店

店社名	電話
浦井商会	早川 (22)2943
サイクルショップコジミズ	板橋 (22)6306
瀬戸自転車店	本町 (22)5432
野地サイクル商会	南町 (22)4267
岩瀬自転車店	浜町 (22)4614
鈴一輪業	東町 (34)6275
遠藤サイクル	栄町 (22)4226
銜鈴甲本店	栄町 (22)3355
松村サイクル	寿町 (34)6650
銜昭亜ホンダ	国府津 (42)2522
大川輪業	国府津 (47)2675
小澤輪業	中村原 (43)0955
川辺サイクル	酒匂 (47)5993
スズキサイクル	小八幡 (47)2980
銜鈴木商会	酒匂 (48)1001
飯山サイクル	鴨宮 (47)2758
カワシマサイクル	成田 (36)0084
古木サイクル	飯泉 (47)3415
星野サイクル	曾我谷津 (42)0453
サイクルショップ三井	鴨宮 (47)3995
サイクルショップウエダ	柳新田 (36)5510
銜遠藤商会	扇町 (34)7517
中島自転車店	扇町 (34)2885
星野モーターサイクル	扇町 (34)5518

市民の力でまちを活性化 —まちづくり市民工房21が発足—

市では七月に「まちづくり市民工房21」のスタッフを公募しました。多数の応募者の中から十五人の方々にスタッフをお願いすることとし、去る十月十八日、市役所庁議室で発会式が行われました。

スタッフの方々は次のとおりです。(五十音順、敬称略)

- 飯野勇治、石田尚久、上田綾子、内田裕子、小早川のぞみ、石川仁美、下田准一、田代勇生、中山啓、濱野和子、舟久保正榮、堀江真、本多正明、安井俊夫、吉田正典

この「まちづくり市民工房21」は、テーマを活性化推進にしほり、スタッフ自身の企画・立案によって、まちを活性化させるための身近な分野でのソフト事業を実施していくものです。市ではこの事業をおし、市民の方々にまちづくりへの参加意欲をより一層高めていただくとともに、市民と行政とが共通理解の下、活性化対策を進めていくことに大きな期待を寄せています。



発会式に集った市民スタッフの方々

いて十一月から販売することになりました。

◎リサイクル自転車の取扱店と販売方法

購入を希望される方は、直接取扱店でお求めください。なお、毎月継続的に自転車商協同組合に保管期限切れ自転車を引き渡しますが、数に限りがあり予約になる場合もあります。

◆取扱店 店頭「リサイクル自転車取扱店」のステッカーが表示してある自転車店（リサイクル自転車取扱店・ステッカー・別紙）

◆販売価格 九千円以下（希望によりランプや荷かごを新品にしたときは購入者の実費負担となります）

◆その他 リサイクル車のステッカーを張り、防犯登録をしていただきます。

◎愛用自転車の引き取りを



放置自転車の保管期間は六十日です。

長い間一緒に走り続けた愛用の自転車が、廃棄処分を前に引き取りに来てくれるのを待っています。

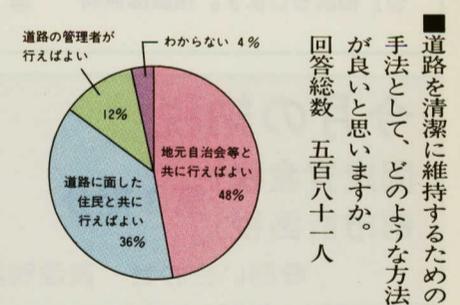
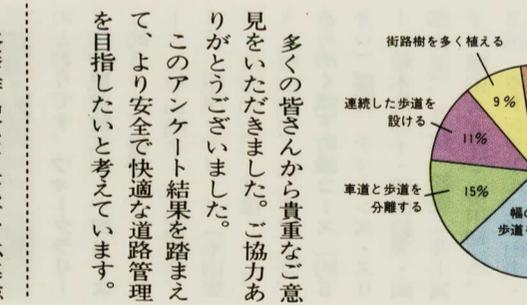
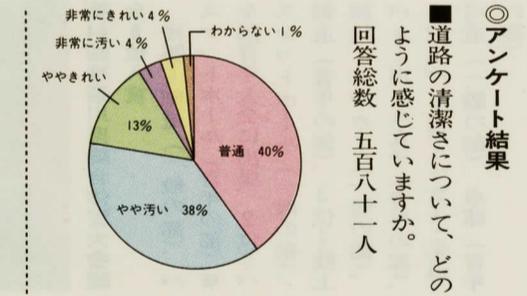
◆引取り日 毎週火曜日・土曜日の午前十一時～午後六時

◆保管場所 別図
◆問い合わせ 市民生活課 ☎331853



去る八月八日（日）小田原市で国・県・市・日本道路公団の共催により「道の日」フェア'93が開催されました。

当日は、郷土芸能・ミニ遊園地コーナーなどが盛大に行われ約一万人が参加し、落書きコンテストをしたり家族で楽しみながら道路の重要性や道路愛護への関心を高めていただきました。なお、「道の日」アンケート・落書きコンテストの結果は次のとおりです。



- ◎落書きコンテスト結果
- 優秀作品賞
小田原市荻窪 常盤あやな（三歳）
小田原市久野 佐々木まどか（四歳）
小田原市城山 岩佐元木 松田町庶子 北川恵（八歳）
小田原市久野 赤根谷直樹（九歳）

●優秀作品賞は五五点で、応募総数は百六十五点でした。なお、受賞者には日本道路公団から表彰状と二万円相当の旅券が送られました。

◆問い合わせ 道路建設課 ☎331541

●おこわり
もしものときの防災百科はお休みします。

第12回県西地区 障害者作品展 力作がずらり

第12回県西地区障害者作品展を県西地区障害者作品展開催協会の主催で開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

◆期日 12月3日（金）～5日（日）

◆会場 市民会館展示室（2階）小ホール（3階）

◆時間 午前9時～午後5時（3日は午後1時30分から、5日は午後4時まで）

◆問い合わせ 障害福祉課 生係 ☎331467

市立病院が 毎週土曜日を休診に

小田原市立病院では、これまで毎月第2・第4土曜日の外来診療を休診していましたが、国が進めています完全週休二日制を導入するため、来る11月13日（土）からすべての土曜日の外来診療を休診することになりました。緊急・救急患者につきましては、これまでどおりの診療体制で対応いたします。

市民のみなさんには、大変ご不便をお掛けすることになりますが、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ 市立病院病院総務課 ☎33175内線 604

市立病院駐車場 ご利用のみなさんへ

市立病院内の通路は一方通行です。係員の誘導に従って、順序よく駐車してください。ご協力をお願いします。